ブドウを盛土式根圏制御栽培すると
定植2年目から収穫できる

福島県農業総合センター　果樹研究所栽培科

1　部門名

果樹－ブドウ－栽培

2　担当者

桑名篤・安達義輝・岡田初彦・増子俊明

3　要旨

ブドウを盛土式根圏制御栽培法にＹ字棚を組み合わせて栽培することにより、定植２年目に約 700kg/10a の収量が得られる。

(1) 盛土式根圏制御栽培法は栃木県農業試験場においてナシの栽培法として開発された技術であり、地面に敷いた社根シート上に盛土して植え付け、樹を地面から隔離し、少量の培地を用いて養水分をかん水装置により管理を行う栽培法である。この技術をブドウに応用しＹ字棚上で主枝を２段に配置し短梢栽培することにより、早期成園化と収量性の向上を図る（図1）。

(2) 本試験で供試した根圏制御栽培法の「クイーンニーナ」2 年生樹の 1 樹あたりの着房数は 9.5 房、10a 当りの収量は 787kg であった（表 1）。また、果実品質は慣行の短梢栽培 4 年生樹と比較して、果房重、1 粒重ともに大きく、糖酸比も高く着色も良好で果実品質は優れた（表 2）。

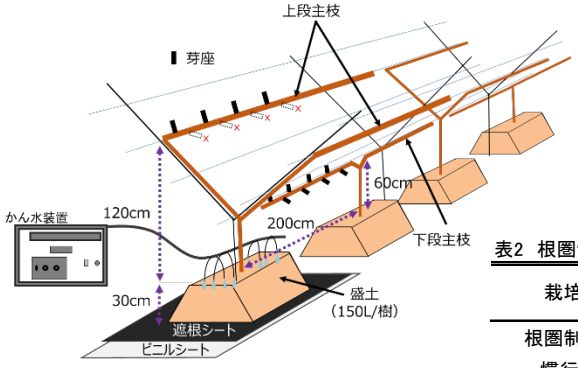


図１　ブドウの根圏制御栽培のイメージ図

表1　根圏制御栽培ブドウの着房数と収量

品種	着房数/樹（房）	収量（kg/10a）
「クイーンニーナ」	9.5	787

注）定植2年目のデータ。植栽密度は200本/10a。

表2　根圏制御栽培ブドウの果実品質（定植2年目）（品種：「クイーンニーナ」　調査日：9/20）

栽培方法	果房重 (g)	着粒数 (粒)	1粒重 (g)	糖度 (° Brix)	酒石酸 (%)	糖酸比	L*a*b*色空間[z]（果頂部） L*	a*	b*
根圏制御栽培	415.3	29.6	13.7	21.6	0.50	43.5	33.0	11.7	33.6
慣行栽培[y]	376.8	29.3	12.4	20.9	0.57	36.7	37.2	9.6	37.8

z：L*は明度、a*、b*は色度を表す。a*の値が大きいほど赤みが強い。
y：短梢栽培一文字整枝型4年生樹におけるデータ。

4　成果を得た課題名

(1) 研究期間　平成 28 年度～29 年度

(2) 研究課題名　果樹のジョイント栽培等新技術の導入による革新的栽培技術体系の確立

(3) 参考となる成果の区分　（発展見込）

5　主な参考文献・資料

なし

（活用した事業名：革新的技術開発・緊急展開事業（うち地域戦略プロジェクト））